

2013.11.6(水) 朝刊
日経新聞 12版 社会面(42A2V)

膵臓がん患者 治験を開始

札幌医科大学、ワクチン投与

札幌市の札幌医科大学は5日、膵臓(すいぞう)がんが進行した患者にペプチド(アミノ酸化合物)ワクチンを投与する治験を始めたと発表した。消化器がん患者を対象に安

全性を確認したことを踏まえた。有効性が証明されれば国内の製薬会社の実用化に向けた治験に着手する。

札幌医科大学によると、治験は札幌医科大学が発見した「サイバイン2B」と呼ばれるペプチドワクチンを皮下注射するグループ、インターフェロン

と併用するグループ、どちらも使用しないグループに分け、有効性を比較する。札幌医科大学付属病院と東京大医学研究所付属病院で実施され、患者71人を対象にする。期間は10月からの2年間。

